

2023 年度 マレーシア科学大学短期派遣研修募集要項

【マレーシア科学大学 (USM) について】

1969 年にマレーシアで 2 番目に設立された国立大学で、自然科学、応用化学、医療及び健康科学、薬学、建築科学、宇宙科学、社会科学、人文科学、教育学に至る広い分野のコースを提供している。2008 年にはマレーシア政府によりファーストトラックプログラムに参加する高等教育機関としてマレーシア唯一の APEX 大学として認定された。

令和 4 年 3 月 大学間交流協定を締結

【サマープログラム概要】

本研修は後期博士課程の学生を対象とした「次世代研究者挑戦的研究プログラム」における海外研修として名古屋市立大学とマレーシア科学大学とで企画されたものです。今回は第 2 回目の催行となりますが、(次世代) プログラムの参加者以外の本学大学院在籍者 (博士前期課程も含む) も募集対象に含めます。

派遣先：マレーシア科学大学

内容：「多文化共生と持続的発展」について現地での講義・フィールドワーク等

付き添い：なし

派遣人数：最少催行人数 10 名 (応募者が最少催行人数に満たない場合は中止の可能性があります。)

派遣対象：大学院正規生

派遣時期：2023 年 9 月 12 日 (火) ~ 2023 年 9 月 19 日 (火)

応募要件：研修は英語で実施されるため英語の講義が理解できること

TOEIC L&R 500 以上程度

本学の授業、試験を優先すること

【短期研修の目的】

自らの専門知識および異分野の知見を活用して、持続可能な開発を多角的に考え、諸課題の対応策を提案する。

【参加費用】

① 研修費 (USM に支払う料金) : 13 万円程度 (為替、参加人数により変動します。)

* 料金に含まれるもの : 宿泊費、見学先などへの現地移動費、特別授業の授業料、設備使用料、修了証、歓迎会・送別会参加費などプログラムに係る諸経費

* 食費・お土産代等は個人負担

② 渡航費 : 80,000 円 ~

③ 諸雑費 (海外旅行保険等) : 26,000 円 (概算)

参加費用の合計 : ①+②+③=236,000 円 (概算)

【応募】

応募期限：2023年6月23日（金）17:00

応募方法：以下の書類を応募期間内に学生課国際交流センター（滝子キャンパス・3号館1階）に提出してください。

- ① 申請書(写真添付不要)
- ② 名古屋市立大学派遣プログラムに関する誓約書

【問い合わせ先】

名古屋市立大学国際交流センター（滝子キャンパス3号館1階）

TEL：[052\)872-5163](tel:0528725163) E-mail：ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp